



社会福祉法人温和会
理事長 阿嘉よね子

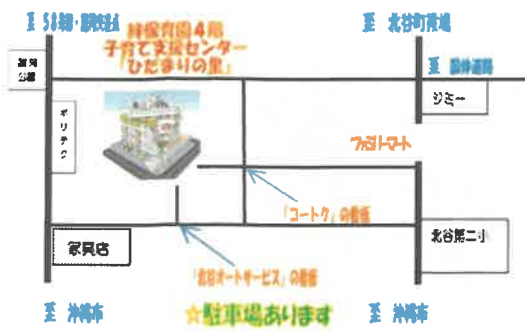
所在地：北谷町字吉原716-2
(絆保育園4F)

TEL：098-926-3600
098-989-7844
(支援センター直通)

《「ひだまりの里」利用時間》

☆平日 9:30~15:00
☆園庭開放 15:00~16:00
☆土曜日 9:00~14:00
☆育児相談 10:00~12:00
(月~金) 13:00~16:00

*スケジュール、時間は変更になることもあります



1	月	入園進級式：絆保育園
2	火	新年度準備のため閉所 1日(月)~6日(土)まで
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	親子交流
9	火	親子交流
10	水	読み聞かせ
11	木	親子交流/身体測定
12	金	親子交流/身体測定
13	土	園庭開放(15:00~16:00)
14	日	休園
15	月	親子交流
16	火	体育あそび
17	水	親子交流/季節の制作
18	木	親子交流/季節の制作
19	金	親子交流
20	土	園庭開放(15:00~16:00)
21	日	休園
22	月	親子交流
23	火	親子交流
24	水	給食体験
25	木	親子交流/誕生会
26	金	親子交流
27	土	園庭開放(15:00~16:00)
28	日	休園
29	月	昭和の日(公休日)
30	火	親子交流

めくもり
理事長 阿嘉よね子

さあ、ひだまりの里で
たくさんのおくもり
感じてこようよ。
親子のおくもり、
友達のおくもり、
先生のおくもり、
地域のめくもり、
みつけてこよう。
そのめくもりが
明日からのあなたに
いっぱい元気をも
たしてくれる

「ひだまりの里」の目的

子育て支援センター「ひだまりの里」は、妊娠中の方から子育て真っ最中のお母さん、お父さん、家族の方々が安心して楽しく子育てができるように支援する施設です。
ご希望の方はどなたでもご利用できます。小さなお孫さんの世話をしている祖父母の方々もどうぞお気軽にお越しください。
お母さんの笑顔は子育ての源。「すばらしい源」を共に作りませんか？お待ちしております。

「ひだまりの里」の保育料はどうなっているの？

子育て支援センター「ひだまりの里」は、国、県、町から認可をいただいて運営しておりまして、個人経営ではありません。
どなたでも(町外の方も)無料でご利用できます。
行政の指導の下に、運営が成り立っております。

～ひとりで悩まないで～

- 子どもと向き合うことが、こんなにたのしいなんて！
- 子どもの排泄の自立(紙おむつの外し方)
- 食事面で悩んでいたのが、こんなに簡単に解決できるなんて！
- 親子でたくさん友達をつくらう
- 子育てのストレスは親の成長だったんだということを知って、心が明るくなった

子育て支援センターひだまりの里を心のよりどころに。

支援センターの利用の仕方

- 1. 利用時間**
午前 9:30~11:30 午後13:00~15:00です。
昼食時間はありません。施設内で物を食べることは原則出来ません。
水分補給は可能ですので、ご自身でご準備下さい。(麦茶の設置はありません)
*利用時間前後に、清掃・消毒を行います。
- 2. 利用時に、健康チェック他を行います。**
利用者は全員、検温を行います。簡単な問診チェックもお願いします。
- 3. 利用人数**
1日午前5組、午後5組です。
*キャンセルや変更の連絡は早めをお願いします。
- 4. 園庭開放について**
絆保育園の園庭を利用できます。
土曜日 15:00~16:00 に利用可能です。
事前に予約をお願いします。(予約時間：月~金 10:00~16:00)
- 5. 予約について**
材料の必要なイベントや土曜日は予約が必要です。
ご協力よろしく申し上げます。
- 6. 駐車場から外階段又は、絆保育園2階をご利用ください。**

☆来所前にお電話いただくとスムーズにご利用いただけます。

身体測定

4月11日(木)12日(金)
支援センターで身長・体重を測定し、日々の成長を確認しましょう。
毎月、定期的に測り、記録していきましょー！！

こいのぼり制作

4月17日(水)18日(木)
お子さんの手形や足形でこいのぼりを作ってみましょー！！

★おねがい★
令和6年度の利用者登録をお願いします。継続利用の方も新年度の新規登録となります。

〈担当職員紹介〉支援センター2年目になります、なちあきこです。今年度は新たにかつれんみきも一緒に、担当2人でのスタートとなります。利用者の皆さんと共にお子さんの成長を見守り、そして、喜び合い、心地よい居場所作りに務めていきたいと思ひます。今年度もどうぞ宜しくお願い致します🌸

*予定が変更になることもあります。ご理解、ご了承下さい。

～子育てメッセージ～

社会福祉法人 温和会
理事長 阿嘉 よね子

子ども達の入園、進級とともに、若葉が美しい季節になりました。残寒があり、春は遠くにありきかな？と思っても卒園、入園の時期になりますとしっかり咲き誇り、どの場所でも子ども達や子育てに関わるすべての人に乾杯の祝福をあげてくれています。今回、子ども達の入園、進級の時期にちなんでどうしても「子育てへのメッセージ」をみなさんに送りたいと久しぶりにペンを取りました。

子ども達の育ちは、保護者、先生方すべての人に“喜び”と“希望”という「心のエッセンス」を贈ってくれています。みなさんこれに気付いておられますでしょうか？以外と気付いているようで気付かないと思います。私がそうでした今、時が経って察しているからです。

子ども達の間から、「先生、お父さんが入学式だから帰ってきたよ。」「離島にいるおばあちゃんが入学式に来るって！」「僕は、おじいちゃん、おばあちゃんがランドセルを買ってくれたよ！」と子ども達の喜びの声が聞こえてきます。ランドセルや学習机等がかなり高く、いろいろな企業が製品化しているのを見ると、どんなに貧しくても皆さんは無理をしながら入学式には贈っているのですね。

しかし、それ以上に子ども達から億単位のプレゼントが贈られてきているのをご存知ですか？

それは“生きる糧、喜び”という金では買えない贈り物です。入学・入園・進級にちなんで「あなたを生んでよかった！我が家に生まれてきてくれてありがとう！」という言葉ぜひ本人に言ってあげてください。その言葉が、子ども達の自信となり、可能性を大きくするからです。

お願いします。

